



## 2020年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年3月13日

上場会社名 株式会社フルスピード 上場取引所 東  
 コード番号 2159 URL http://www.fullspeed.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 友松 功一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長 (氏名) 栗田 洋 TEL 03-5728-4460  
 四半期報告書提出予定日 2020年3月16日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無 無

百万円未満切捨て

### 1. 2020年4月期第3四半期の連結業績（2019年5月1日～2020年1月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第3四半期	16,103	4.5	797	△15.1	791	△12.1	482	0.9
2019年4月期第3四半期	15,412	7.8	938	△10.7	900	△14.5	478	△10.9

（注）包括利益 2020年4月期第3四半期 479百万円（△1.3%） 2019年4月期第3四半期 485百万円（△8.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第3四半期	31.01	—
2019年4月期第3四半期	30.72	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年4月期第3四半期	7,311	4,080	55.7	261.55
2019年4月期	6,857	3,641	53.0	233.31

（参考）自己資本 2020年4月期第3四半期 4,095百万円 2019年4月期 3,632百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年4月期	—	0.00	—		
2020年4月期（予想）				—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無  
 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

### 3. 2020年4月期の連結業績予想（2019年5月1日～2020年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,400	4.1	1,350	8.2	1,340	12.6	760	33.7	48.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年4月期3Q	15,571,000株	2019年4月期	15,571,000株
② 期末自己株式数	2020年4月期3Q	46株	2019年4月期	46株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年4月期3Q	15,570,954株	2019年4月期3Q	15,570,964株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料）

速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済・金融政策などを背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善により個人消費が持ち直し、総じて緩やかな回復基調が続いている一方で、先行きについては、米中の貿易摩擦や欧州経済の不安感など、世界経済の不透明な状況が続いています。

当社グループの主たる事業領域である国内インターネット広告市場におきましては、2019年には前年比19.7%増の約2兆1,048億円（出所：株式会社電通「2019年 日本の広告費」）となり高い成長を示しました。

また動画メディアの台頭に伴う動画広告市場の伸長や、デバイスの多様化に加え、ソーシャル・メディアの普及、大容量データを処理する広告関連技術（アド・テクノロジー）を活用したプラットフォームの開発・高度化が加速する等、インターネット広告市場においては、広告主のターゲットとするユーザーに対し、適正にアプローチできる広告サービスが期待されております。

このような事業環境の下、当社グループは、テクノロジー & マーケティングカンパニー をスローガンに掲げ、インターネットマーケティング事業や、「ADMATRIX DSP」、「afb」を中心とするアドテクノロジー事業の展開を強化しております。一方で、当社グループのコアアセットである、日本国内で蓄積されたマーケティングやテクノロジー基盤開発を活用した、戦略ドメインである”ヘルスケア”、”BtoB”、”クロスボーダー” 領域における経営資源の積極活用を実施してまいりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は16,103,825千円（前年同期比4.5%増）、営業利益797,279千円（前年同期比15.1%減）、経常利益791,422千円（前年同期比12.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は482,800千円（前年同期比0.9%増）となりました。

セグメント別の営業概況は次のとおりです。

#### <インターネットマーケティング事業>

「コンサルティング力×伴奏力×信頼性×独自商材」を軸に中堅企業No.1のマーケティングパートナーを目指しサービス拡販に取り組んでまいりました。また、ソーシャルメディアマーケティング\*1、リスティング広告\*2、コンテンツマーケティング\*3、アフィリエイト広告\*4などの各種サービスの拡販に取り組む一方で、国内で蓄積されたマーケティングノウハウの海外展開を実施してまいりました。

一方で競争力の創造及び収益性の向上を実現するため、ヘルスケア関連領域での更なる専門性・優位性を持つべく、事業構造の転換を推し進めてまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は6,208,440千円（前年同期比7.8%減）となりました。

#### <アドテクノロジー事業>

アドテクノロジー事業において、拡大するディスプレイ広告市場を背景に、BtoBマーケティング支援型のDSP\*5「ADMATRIX DSP」を自社ブランドで展開し、データ連携に伴う独自技術によるターゲティング精度向上など、顧客満足度向上に取り組んでまいりました。一方で、拡大する動画広告市場に向けて、ブランディング広告に特化した取組を開始し、積極的な拡販を図っております。

また、子会社である株式会社フォーイトにおいて、ASP\*6として当社が自社開発したアフィリエイトプラットフォーム『afb』が順調に事業拡大し、市場において確固たるポジションの獲得に至っております。今後は中長期目線でのアジア展開を加速し、将来的にはASEAN.No.1のアフィリエイトプラットフォーム事業になるべく積極的な事業展開を推進致します。

以上の結果、当事業の売上高は11,237,662千円（前年同期比8.7%増）となりました。

#### <その他>

その他の区分には、情報メディアサイトの運営、広告ソリューションにおいて付随して発生するWEBサイト、バナナ、及びLP制作等が含まれており、売上高は412,705千円（前年同期比21.0%減）となりました。

- \*1 ソーシャルメディアマーケティング : ソーシャルメディア上での情報発信により、人々の繋がりを通じて拡散されるマーケティング手法。
- \*2 リスティング広告 : 検索したキーワードに応じて、検索エンジンの検索結果のページに設定された広告枠に表示されるテキスト広告。
- \*3 コンテンツマーケティング : 自社Webサイト等への訪問者を増やしたい顧客に対して、コンテンツの制作/配信をはじめとする各種インターネット広告手法を用いて課題解決するサービス。
- \*4 アフィリエイト広告 : Webサイトやブログ等が企業サイトへバナーやテキスト広告を張り、閲覧者がその広告を経由して当該企業のサイトで会員登録したり商品を購入したりすると、サイトの運営者に報酬が支払われるという成果報酬型の広告手法。
- \*5 DSP (Demand Side Platform) : 広告出稿を行う広告主サイドが使用する広告配信プラットフォームのことで、広告主サイドの広告効果の最大化を支援するツール。
- \*6 ASP (アフィリエイト・サービス・プロバイダー) : 広告主とリンク元となるサイト運営者を仲介する業者。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

(資産)

流動資産は6,742,202千円となり、前連結会計年度末に比べて458,221千円増加しました。これは、主に現金及び預金の増加276,327千円、売掛金及び受取手形が169,576千円増加したことによるものであります。

固定資産は569,053千円となり、前連結会計年度末に比べて4,455千円減少しました。これは、主に投資有価証券の増加46,341千円はあるものの、建物の減少19,494千円、のれんが13,325千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は2,804,085千円となり、前連結会計年度末に比べて3,838千円減少しました。これは、主に買掛金の増加111,046千円、未払法人税等の増加84,697千円はあるものの、未払金の減少38,186千円、その他が188,878千円減少したことによるものであります。

固定負債は427,070千円となり、前連結会計年度末に比べて19,250千円増加しました。これは、長期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は4,080,099千円となり、前連結会計年度末に比べて438,354千円増加しました。これは、主に配当金支払による利益剰余金の減少並びに親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月14日に発表しました「2019年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

また、上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,813,159	4,089,487
受取手形及び売掛金	2,340,282	2,509,858
前払費用	80,254	82,335
未収入金	9,942	14,998
その他	40,799	46,606
貸倒引当金	△458	△1,085
流動資産合計	6,283,980	6,742,202
固定資産		
有形固定資産		
建物	232,456	230,632
減価償却累計額	△103,786	△121,456
建物(純額)	128,669	109,175
工具、器具及び備品	241,827	244,362
減価償却累計額	△211,960	△220,014
工具、器具及び備品(純額)	29,867	24,347
有形固定資産合計	158,537	133,523
無形固定資産		
ソフトウェア	14,349	11,509
のれん	52,431	39,105
その他	52	52
無形固定資産合計	66,833	50,667
投資その他の資産		
投資有価証券	10,235	56,576
関係会社株式	33,478	28,883
破産更生債権等	184,471	186,112
繰延税金資産	112,058	104,934
差入保証金	192,357	194,470
その他	5,252	30,242
貸倒引当金	△189,715	△216,356
投資その他の資産合計	348,138	384,862
固定資産合計	573,508	569,053
資産合計	6,857,489	7,311,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,845,424	1,956,470
短期借入金	9,000	—
1年内返済予定の長期借入金	191,000	201,000
未払金	152,637	114,451
未払法人税等	102,088	186,786
未払消費税等	50,806	58,614
賞与引当金	87,297	105,971
その他	369,669	180,790
流動負債合計	2,807,923	2,804,085
固定負債		
長期借入金	377,500	396,750
資産除去債務	30,320	30,320
固定負債合計	407,820	427,070
負債合計	3,215,744	3,231,156
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	898,887	898,887
資本剰余金	869,887	869,887
利益剰余金	1,853,952	2,290,039
自己株式	△44	△44
株主資本合計	3,622,682	4,058,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	76
為替換算調整勘定	10,074	13,705
その他の包括利益累計額合計	10,133	13,781
非支配株主持分	8,929	7,547
純資産合計	3,641,745	4,080,099
負債純資産合計	6,857,489	7,311,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)
売上高	15,412,360	16,103,825
売上原価	12,343,194	12,916,777
売上総利益	3,069,165	3,187,048
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	967,495	1,087,739
地代家賃	179,367	190,932
減価償却費	32,945	28,738
のれん償却額	9,947	13,325
貸倒引当金繰入額	3,321	2,268
賞与引当金繰入額	56,600	60,200
その他	880,516	1,006,564
販売費及び一般管理費合計	2,130,195	2,389,768
営業利益	938,970	797,279
営業外収益		
受取利息	292	49
受取配当金	1	1
受取補償金	13,683	—
雑収入	—	9,594
その他	851	3,037
営業外収益合計	14,828	12,682
営業外費用		
支払利息	2,751	1,852
支払手数料	7,164	5,996
為替差損	3,866	4,175
持分法による投資損失	37,264	4,595
その他	1,974	1,919
営業外費用合計	53,020	18,539
経常利益	900,778	791,422
特別損失		
固定資産売却損	—	342
固定資産除却損	658	—
関係会社株式売却損	—	6,608
減損損失	85,905	—
特別損失合計	86,563	6,950
税金等調整前四半期純利益	814,214	784,472
法人税、住民税及び事業税	331,505	301,936
法人税等調整額	1,720	7,116
法人税等合計	333,225	309,053
四半期純利益	480,988	475,418
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,614	△7,381
親会社株主に帰属する四半期純利益	478,374	482,800

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)
四半期純利益	480,988	475,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	16
為替換算調整勘定	4,566	3,631
その他の包括利益合計	4,543	3,648
四半期包括利益	485,532	479,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	482,918	486,448
非支配株主に係る四半期包括利益	2,614	△7,381

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年5月1日 至2019年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,711,532	8,401,203	15,112,735	299,624	15,412,360
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19,957	1,937,458	1,957,415	222,543	2,179,959
計	6,731,489	10,338,661	17,070,151	522,167	17,592,319
セグメント利益	427,417	877,241	1,304,659	69,488	1,374,148

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報メディア事業、クリエイティブ事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,304,659
「その他」の区分の利益	69,488
セグメント間取引消去	△16,841
全社費用(注)	△418,335
四半期連結損益計算書の営業利益	938,970

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年5月1日 至2020年1月31日)  
1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高 外部顧客への 売上高	6,162,088	9,647,718	15,809,807	294,018	16,103,825
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	46,352	1,589,943	1,636,295	118,686	1,754,982
計	6,208,440	11,237,662	17,446,103	412,705	17,858,808
セグメント利益	383,759	844,920	1,228,679	△20,207	1,208,472

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報メディア事業、クリエイティブ事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,228,679
「その他」の区分の利益	△20,207
セグメント間取引消去	2,803
全社費用(注)	△413,996
四半期連結損益計算書の営業利益	797,279

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。